

【文教・科学委員会】

(1) 審議概観

第144回国会において、本委員会に付託された法律案はなかった。
また、本委員会付託の請願36種類159件のうち、3種類39件を採択した。

〔国政調査等〕

第143回国会閉会後の10月26日から28日までの3日間、地方における初等中等教育、大学の教育・研究及び科学技術等に関する実情調査のため、鹿児島県に委員派遣を行った。なお、主な視察先は宇宙開発事業団種子島宇宙センター、南種子町立南種子中学校、鹿児島県立中種子養護学校、鹿児島県総合教育センター、鹿屋体育大学等である。

同閉会後の11月24日、教育、文化、学術及び科学技術に関する調査を行い、スポーツ振興投票の実施、新教育課程、広島県の学校教育、宇宙開発事業団に対する経費水増し請求、国立大学附属病院の看護婦の勤務体制、名古屋大学医学部教授の汚職容疑、海外日本人学校への養護教諭の派遣等の問題が取り上げられた。

また、同日、鹿児島県への委員派遣の報告を会議録に掲載することに決定した。

(2) 委員会経過

○平成10年11月24日（火）（第143回国会閉会後第1回）

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- スポーツ振興投票の実施に関する件、新教育課程に関する件、広島県の学校教育に関する件、宇宙開発事業団に対する経費水増し請求問題に関する件、国立大学附属病院の看護婦の勤務体制に関する件、名古屋大学医学部教授の汚職容疑に関する件、海外日本人学校への養護教諭の派遣に関する件等について有馬文部大臣、竹山科学技術庁長官、文部省、科学技術庁、総務庁、警察庁、外務省当局及び参考人宇宙開発事業団理事石井敏弘君に対し質疑を行った。
- 派遣委員の報告は、これを会議録に掲載することに決定した。

○平成10年12月14日（月）（第1回）

- 請願第33号外38件は、採択すべきものにして、内閣に送付するを要するものと審査決定し、第70号外119件を審査した。
- 教育、文化、学術及び科学技術に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。